

地域密着型金融の取組み状況 (平成20年度)

平成21年6月

南日本銀行

地域密着型金融の取組状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

項目	取組み内容	具体的取組み状況														
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業の様々な成長段階にあわせた審査・支援機能の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業再生への積極的取組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 早期再生支援活動の推進による企業価値の保持 ・ 再生後の持続可能性ある事業再構築 ・ 経営者の意識改革への積極的関与 ・ 再生支援協議会等の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部支援先の中で再生可能と判断し、将来収益確保が継続的に見込まれる取引先に対して、中小企業再生支援協議会等の活用、DDS等の取り組みや外部コンサルタント・公認会計士等と連携した事業再生支援の実施に努めております。 ・ 再生支援対象先について、実現可能性の高い抜本的な経営改善計画書を策定し、対象先との定期的なモニタリングを実施するなど、中間管理のフォローアップに努めております。 ・ 審査部企業支援室と営業店が連携して取引先への訪問や面談を実施し、意識改革に努めております。 ・ 中小企業再生支援協議会と情報交換を密にしながら、引続き連携強化を図ってまいります。 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">取組項目</th> <th colspan="2">平成21年3月末</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営改善支援取組み実績</td> <td>130先</td> <td>132先</td> </tr> <tr> <td>うちランクアップ先数</td> <td>10先</td> <td>11先</td> </tr> <tr> <td>うち再生計画策定先数</td> <td>20先</td> <td>4先</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">DDS（デット・デット・スワップ）： 中小企業再生手法のひとつで、既存の銀行債権の一部を資本的劣後ローンへ転換する取引</p>	取組項目	平成21年3月末		目標	実績	経営改善支援取組み実績	130先	132先	うちランクアップ先数	10先	11先	うち再生計画策定先数	20先	4先
	取組項目	平成21年3月末														
目標		実績														
経営改善支援取組み実績	130先	132先														
うちランクアップ先数	10先	11先														
うち再生計画策定先数	20先	4先														
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 創業・新事業への積極的取組み <ul style="list-style-type: none"> ・ ソリューション営業能力の強化とネットワークを活用した支援 ・ 産学官等との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「B-net」や「QFネット」からの情報や行内情報を「nangin-net」を通じて営業店から広くお客様へ情報提供を行っています。 ・ 審査部内に創業・新事業の担当審査役を配置し、当行プロパー貸出のほか、鹿児島県や鹿児島市の創業支援制度を活用することなどにより、平成20年度は計画を上回る59件の取組み実績となりました。 ・ ㈱鹿児島TLOと連携し、「技術相談会」を開催しました。取引先の技術面・販路面等の相談を㈱鹿児島TLOが受付し、鹿児島大学や各団体への取次ぎ・連携を通じて事業改善への対応を行いました。（平成20年度 実績10社） <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>実績</th> <th>平成20年度創業・新事業支援融資実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">実績</td> <td style="background-color: #ffff00;">59件/ 1,408百万円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">B-net： 第二地銀協加盟行間によるビジネス情報交換制度 QFネット（九州金融情報ネットワーク）： 九州・沖縄地区第二地方銀行間による情報交換制度</p>	実績	平成20年度創業・新事業支援融資実績	実績	59件/ 1,408百万円										
実績	平成20年度創業・新事業支援融資実績															
実績	59件/ 1,408百万円															

地域密着型金融の取組状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

項目	取組み内容	具体的取組み状況
	<ul style="list-style-type: none"> ○経営改善支援の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・業況悪化先に対する早めの対応強化 ○事業継承への支援強化 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の情報ネットワークの活用 ・ビジネスマッチングの推進 (M&A等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・審査役の営業店訪問時の指導を定期的に行い、業況悪化先に対する早目の対応を強化するとともに、取引先の経営改善に繋がるアドバイスの提供や経営支援アドバイザー（公認会計士・税理士）との連携強化を図っております。 ・鹿児島県や産業支援センター、鹿児島商工会議所、鹿児島工業技術センターとの連携により情報の収集を行い、お取引先からの相談取次ぎを行っております。 ・全国規模の合同展示会の出展支援により、お取引先の新規取引先とのビジネスマッチングに努めております。

2. 中小企業に適した多様な資金供給方法の提供

項目	取組み内容	具体的取組み状況
<ul style="list-style-type: none"> ・事業価値を見極める融資や中小企業に適した資金供給手法の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ○事業価値を見極める融資（不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底）の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・審査能力（目利き機能）の強化 ・資金供給方法の多様化（ABL等不動産担保・保証に過度に依存しない融資の開発・実施） ・一次産業（農業分野）への積極的な融資取組み ・地区内情報の収集（顧客への新しい調達手法の提供） ・定性情報の適正な評価、定量情報の質の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別に担当審査役を配置し目利き能力強化に努めるとともに、各種研修会の実施や実際の取組み事例等を営業店向けニュースとして配信するなど、目利き能力の底上げを図っております。 ・スコアリングモデルを活かした商品や信用保証協会、保証会社による無担保、第三者保証人不要の商品、ABL等動産や売上債権を担保とした商品により、中小・零細企業への円滑な資金供給を図っております。 ・農業向け融資については鹿児島県が全国でも有数の生産量を占めることもあり、「農業向け担当審査役」を配置し積極的な対応を行っております。今後も、ABL手法等による取組みや日本政策金融公庫との連携強化により、農業部門の資金需要に対し積極的に対応してまいります。平成20年度の実績は、残高ベースでは294件32億円と前年比15件、4億円の増加となりました。 ・定性情報の適正な評価、定量情報の質を向上させるため、研修態勢を強化し(特に審査部での実地訓練) 能力の向上を図っております。

実	平成20年度 個人保証・不動産担保に過度に
績	依存しない融資の取組み実績
	110件/ 1,174百万円

地域密着型金融の取組状況

3. 地域の情報集積を活用した地域経済への貢献

項目	取組み内容	具体的取組み状況
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の面的再生（地域全体の活性化） <ul style="list-style-type: none"> ・「選択と集中」による地区のシェア拡大 ・公民連携への積極的参画（コーディネーター的役割機能） ○地域活性化につながる多様なサービスの提供（資金供給者の役割に留まらない） <ul style="list-style-type: none"> ・金融知識の普及（地域を担う若い世代や高齢者） ・地域の各方面との連携強化による金融ニーズの発掘・対応 ・経営資源を活かした収益につながる継続可能な地域貢献 ・多重債務者問題への関与（法律専門家の紹介、おまとめローンの活用・相談） 	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島県の基幹産業である製造業、建設業、卸売業、小売業、医療等の業種向け貸出に注力してまいりました。この結果、平成21年下期のセーフティネット等の景気支援融資が幅広く利用されたこともあり、平成20年度は順調な増加が図られました。 ・鹿児島県や産業支援センター、鹿児島商工会議所、鹿児島工業技術センターとの連携により情報の収集、相談取次ぎ等を行っております。 ・資産運用セミナーを随時開催しており、お客様の金融知識の普及に努めております。また、資産運用相談会を営業店毎に開催し、アフターフォロー及びお客様の資産運用ニーズに対応しております。 ・日本政策金融公庫や地域金融機関・都市銀行との連携により協調融資の取組を行い、顧客の多様な資金ニーズに対応いたしました。 ・新店舗（垂水支店、中央支店）については、高齢者および身障者の方にも安心してご利用いただけるよう、駐車スペースの確保と設備のバリアフリー対応を進めました。 ・店舗外ATMについては、店舗網の薄い地域への出店を進めるとともに、ニーズの高い病院敷地内等への出店も行いました。 ・多重債務の未然防止の為にローン申込者に対し「重要なお説明事項」を交付するとともに、ローンチラシについて「計画的な利用」を促す文言を記載し啓蒙しました。「おまとめローン」等、債務一本化申し込みのお客様については、特に貸金業法の変更に伴う法定金利超過利息の返還についての説明・注意喚起を徹底しております。